

第5回農作物病虫害防除フォーラム開催要領

1 開催趣旨

来るべき21世紀に向けての農業の在り方に関する議論の中で、食料・農業・農村の持続的な発展を通じ、安全で豊かな暮らしを確保していくことが、重要な課題とされている。

このような中であって、農作物の病虫害防除においては、環境に対する負荷低減に積極的に取り組むことがさらに重要となっており、その中心的役割を担っている病虫害防除所において、さまざまな取組が実施されている。

このような取組、新技術については、現地の指導機関又は防除を実施する方々に直接利用され、その普及が促進されることが必要となるため、地域での先進的な取組状況や開発された新技術を紹介し、生産、行政、研究等各々の立場の関係者による意見交換を行い、もって環境と調和した防除の推進に資するものとする。

2 開催日時

平成11年6月28日（月） 13:30～17:00

3 開催場所

農林水産省講堂（本館7階）

4 参集範囲

都道府県の担当者、地方農政局、国の研究者、植物防疫所、中央民間団体、農薬メーカー、農業者団体等

5 議 題

- | | |
|---|-------------|
| (1) ここ10年間の病虫害防除所の活動
植物防疫全国協議会 伊東 祐孝 氏 | 13:30～13:50 |
| (2) J Aグリーン近江管内での地域発生予察の取り組み
J Aグリーン近江 堀江 光郎 氏 | 13:50～14:20 |
| (3) フェロモン剤を利用した果樹害虫防除体制推進の現状と課題
～農家への指導の立場から～
福島県福島地域農業改良普及センター 佐久間 宣昭 氏 | 14:20～14:50 |
| (4) 技術トピックス | |
| ① 自動カウント及び送信ができるフォロモントラップの実用化
(株)寺田製作所 影山 淳 氏 | 15:05～15:45 |
| ② コンピューターを活用したイネいもち病の発生予察と農薬情報の活用
～病虫害防除所が実用化を進める新技術～
農林水産省農産園芸局植物防疫課 阿部 清文 | 15:45～16:30 |
| (5) 総合討論 | 16:30～17:00 |